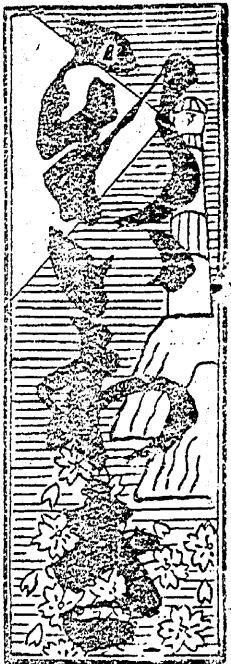


刊夕日三十二月一



日刊日曜日  
日休月一ヶ月廿五  
席料十五部一  
場所指定 一行四十  
發行所 平野印刷  
新刊物 新刊物

座講識常  
エンジョイは楽しむ  
と愉快とする、意味す  
るの意でエンジョイ  
メントと云へば快樂、面  
白いことまたは安樂な  
生活の謂を指しエンジ  
ニアとなる、技師また  
は機師などのことだ

賞目に付二銭)五八五四九  
六銭 特別積立二二三四一  
七銭 尚ほ配當金の内七九

高値を逃つた  
木炭漸落  
小名濱町の木炭は高値をたど  
つてゐたが舊年末の生産増に  
接した東部市場は早くも下落  
の歩調となる現在のところ平  
町等の小賣り値はまだ下から  
ぬが公平な目で見る相場は弱  
保ち合ひであつて来月上旬に  
は地方にも下押しが現はれる  
ものと見られてゐる

減の特免し最難物に對しては  
裁判の手續を煩はす等思ひ切  
つた整理手段をとつた結果十

平町の残額は漸く一千圓に減  
じ今年度の滞納額は五百  
圓に過ぎないので年度末まで  
には全部整理がつくであらう  
と云はれてゐる

### 平町の明年度豫算

#### 五十萬圓を突破か

##### 持越を含む前年套襲主義で 免かれない自然膨張

平町に於ける明年度豫算は目  
下各費分擔の計畫を蒐集中で  
あつて目標をつくらざるに至  
ないが土木委員會及び水道委  
員會等の意向は何れも若干の  
増加を認むに足るものがあり  
教育費では小學校の二學級増  
加を免かざる上に商業學校  
の移轉改築に九萬圓と稱する  
大ものがあり半額以上を特志  
者の寄附によつて町費の負擔  
を緩和されるとは云へ前年度  
持ち越の公會堂の建設その他

### 愈よ舗裝される 平驛前の廣場

#### 一千五百坪の工費一百圓 二月の着工で三月末竣功

鐵道に於ける平驛前廣場の舗  
裝は數年來の計畫を實現され  
ずにあつたが今回いよいよ施行  
に決し昨二十二日東京鐵道局  
から戸田技手外二名出張官測  
の上工事設計を行ひ来る二月  
中旬前に起工することになつ  
たが路面は現在の傾斜を緩和  
する方法を取り面積一千五百  
坪の總工費一萬圓の豫算でピ  
チマルスにより三月下旬まで  
に竣功の旨であるが完成せば  
同町の立脚口でもある面目を  
一新するであらう

### 小學兒童の 希望職業

#### 高坂校では今日の 父兄會で決定

卒業の小學兒童に對する就職  
希望を盡してゐるが今二十三  
日午前十時から石城郡内郷村  
の高坂小學校に於ける父兄會  
を好機に紹介所長久米治  
氏同會に臨み本年の兒童希望  
職業を決定した

### 信用組合平庶民金庫 第廿一回通常總會

#### 常任監事一名の増員と 評定委員その他の改選

平庶民金庫の第二十二回通常  
總會は今二十三日午後一時か  
ら同組合樓上に開催し一年度  
末現在財産目録、貸借對照表  
損益決算、事業報告、剰餘金  
處分、餘裕金の預入所決定  
十二年度の借入最高限度、組  
合員に對する十二年貸付金最  
高限度、準備金及び諸積立金  
奨助の諸氏

### 石城販賣利用組合 第十二回事業報告

#### 本年度純益金四五四五圓余 四分の配當と特別配當

石城販賣利用組合は今二十三  
日午前十時から平町マルトモ  
樓上に於て總會を開き第十  
二回の事業報告をしたが二十  
一年九月六日四十一圓五十五  
錢の資産を以て四倉町市場及  
び同業種油工場の經營を兼  
ねる十一年度の業績は潤乾燥  
料六千二百四十六圓九錢、利  
料五千五百二十九圓三十四錢  
搾油の利益四千三百四十二圓

### 側溝を完成して 本町の舗裝計画

#### 御陣山の路線變更に奔走 總工費は約六萬圓

小名濱町本町通りの側溝工事  
にルートする縣の計畫を實現  
は本年度施行の予定西地内小  
名濱半鴻線道を竣功して全  
額を完成したが同工費は地元  
寄附五百圓を合せて一千圓を  
要したもので町内本通り全線  
に及ぶ舗裝計畫の前提を仕上  
げた譯であるが同舗裝には改  
良工事の路線變更御陣山を  
貫通して神白トネルの掘削

### 濱木炭が氣遣ふ 荷票の收入減

#### 十一年度二百十萬枚の豫算に 現残六十八萬五千枚

濱三郡木炭同業組合では昭和  
十一年度の荷票收入を二百十  
萬枚(一枚四厘五毛)九千四百  
五十圓を見込み之れに縣補助  
九百圓、組合員の賦課千五百  
圓その他を合せ豫算總額一萬  
三千三百圓を計上されてゐる  
が組合に於ける大財源である  
前記の荷票は昨年末日までに  
百四十一萬五千枚の金高六  
千三百六十七圓五錢で尚ほ  
六十八萬五千枚を残り之れを  
向ふ三ヶ月間に全部出せし  
まふかどうか漸く氣遣はれ若  
し四月末までに精々五十萬枚  
ぐらゐだとせば十八萬五千枚  
八百三十二圓五錢の減收だ  
と云はれてゐる

### 盗伐された告訴 濱木炭賦課の 滞納整理

双葉郡富岡町の前渡邊一郎  
(四三)は同町渡邊邊造から同人  
所有の富岡の山林を盗伐した  
と告る二十一日富岡署に告訴  
されたが原告側の云ふところ  
は前記山林から縦の立木四本  
價十八圓を盗んだと稱するも  
ので目下同署の取調中

### 小名濱町にソ ダ會社を創設

小名濱町長小野野中氏は同氏  
の所有する同町元鈴木製鹽所  
跡の廣い空地にソダ會社を  
創設すべく計畫中であつたが  
去る二十日計画中であつた  
るなど漸次具体化しつゝある

### 平町警備委員會

平町の警備委員會は昨二十三  
日午後一時から町役場に開  
新予算について協議した

### 村を荒す賊

石城郡警備隊の岩ヶ岡字山の  
根小泉新吉(四〇)は昨年十二  
月下旬同村大字長孫字三反田芳

### 愛婦分會が 榮養ハン講習

石城郡江名町の愛婦分會  
では来る二十五日午前九時か  
ら同町小學校に於て東京榮養  
パン研究所の指導員兼輪流  
氏を招聘して家庭向の製パン  
講習會を開催すると

### 愛婦分會が 榮養ハン講習

石城郡江名町の愛婦分會  
では来る二十五日午前九時か  
ら同町小學校に於て東京榮養  
パン研究所の指導員兼輪流  
氏を招聘して家庭向の製パン  
講習會を開催すると

### 平町警備委員會

平町の警備委員會は昨二十三  
日午後一時から町役場に開  
新予算について協議した

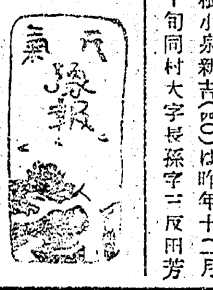
### 村を荒す賊

石城郡警備隊の岩ヶ岡字山の  
根小泉新吉(四〇)は昨年十二  
月下旬同村大字長孫字三反田芳

### 愛婦分會が 榮養ハン講習

石城郡江名町の愛婦分會  
では来る二十五日午前九時か  
ら同町小學校に於て東京榮養  
パン研究所の指導員兼輪流  
氏を招聘して家庭向の製パン  
講習會を開催すると

今晩も明日も北西の風、晴  
(時々曇)



智都太郎方に忍び入り黒羅紗  
外套一着金五圓を窃取したこ  
と發覺して署に検査取調べ  
の結果ゴム靴その他三三三件  
の窃盜を自白した

# 産業方面

## 桃の栽培 (三)

縣農試有 齋藤技師  
城分 齋藤技師

我が國に於ては桃に關する歴史は相當に古く最も古くは古事記に桃に關する記事がある由である、然し果實が利用されるに至つたのは徳川時代からでそれ以前は主とし花を賞玩したのであらうと云れる(桃太郎の話も徳川時代に作出されたものであるらしい)外國種が輸入されたのは明治の初年勸業寮から清國に派遣されたものが天津、上海の二種を持ち歸り之れを二、三の縣に配布したのに始まるのである、歐米から輸入されたのは明治三年頃らしく明治七、八年頃から民間に配布されたものらしい、初期には歐洲系のもものが栽培されたが一般に徒長した結果年令が遅く又結實數も少なかつた、これは我が國の風土に適應しないが爲めである、現今の主要な品種は東洋桃とを原種として改良された日本桃とも云ふべきものが大部である、

三、氣候土質  
桃は元來暖地で栽培改良されたものであるから温暖な氣候に適するものである、九州の南端から奥州の北部にまで栽培されるが北方になるにつれて成熟期が後れ果實の發育も不充分である、北海道に移出される桃の大部分が我が國島嶼産であると云はれる、然し北海道に於ても凍死することはない、雨量の點からみれば極端に雨量の多いことは好ましくない、日照時間が少ない場合は果實は光澤悪く甘味

正確な体温計  
寒暖計  
計量器指定販賣  
山野邊藥局  
平町五丁目  
電話一六四

### 牛も豚も優良品の自慢

# 三三三屋

肉の御用命は

◆一般印刷物も御引受け致します  
◆新刊新聞社印刷部

日	月	火	水	木	金	土	日
品目	品目	品目	品目	品目	品目	品目	品目
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ
カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ	カツレツ

産科、婦人科  
根本醫院  
平町南町五丁目  
電話三四三

日下家政婦會の  
御利用  
平町南町十八(西村屋横町)  
電話 七二三番

特別にマルトモのランチは...  
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ましますので御華客からいつても御好評を戴いて居ります

### RESTAURANT MARUTOMO

## 堂食モトルマ

平町通 車場通  
電話 二二三

中野齒科醫院  
院長 日本齒科 中野 憲次  
日本齒科 西川 誠  
平町南町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

レストラン サロン  
サロンで エピ料理を  
始めました  
サロンベニエ(天 ぶら)  
三十銭  
ベニエライス(天 井)  
三十五銭  
ごうぞ御試食を  
レストラン サロン  
電話三五二

齋藤齒科醫院  
平町南町(藤田女學校前)  
東京齒科 齋藤 賢三  
醫學士

帝國海上火災保險株式會社  
平代理店 關内正  
平町二丁目 電話一六番  
事務取扱者 阿部助次郎

債券高價買入 平町(後場) 石川元康

洋服は 高島屋  
注文並に既製品  
今冬流行物  
澤山入荷致しました  
高島屋洋服店  
平町二丁目 電話三八六

### 高島屋

質を高く 値を低く  
食品廉賣は 高島屋  
平町南町 電話三八六

新時代の要求  
平町南町 平看護婦會  
電話三〇七  
御手不足の御家庭  
軽い御病人の付添  
妊婦産婦の御家庭  
経済的かつ御便宜御用命をお願ひ致します